

科目区分	専門分野	授業科目	地域で暮らす人を支えるしくみ
講師名	前田 こずえ 荒木 千紘 山本 悠策 (MSW)	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	2 年次 第1 学期
講義概要 メッセージ	本科目は「地域と暮らし」の積み上げ科目であることを意識して学習しましょう。健康な生活を送るためにどのような生活を支えるしくみ (地域包括ケアシステム) があるのか、調べ学習や施設見学、ディスカッションを通して理解を深めましょう。		
<p>目的：地域で暮らす人を支えるしくみを根拠となる法律や制度をふまえて理解する。</p> <p>目標：1. 地域で暮らす人を支えるしくみの概要を知る。 2. 地域で暮らす人を支えるしくみの根拠となる法律や制度について知る。 3. 地域で暮らす人を支えるしくみの課題について考える。</p>			
回	授 業 内 容	授 業 方 法	
1	地域で暮らす人を支えるしくみについて：授業の進め方の説明	講義	
2	地域で暮らす人を支えるしくみ・社会資源について (地域包括ケアシステム)	グループワーク 調べ学習	
3	地域で暮らす人を支えている施設の実際	施設見学	
4	人々が地域で暮らすことを支えている施設の実際と根拠となる法律・制度 1) 施設見学して学んだ内容を整理する	グループワーク 調べ学習	
5	2) 1)について根拠となる法律や制度を調べる 3) 見学した施設の地域包括ケアシステムにおける位置づけ・役割を考える		
6	地域で暮らす人を支えるしくみの実際と地域の課題		
7		発表 ディスカッション	
8 (45 分)	終了試験		
評価方法	筆記試験：40%、レポート40%、受講の状況：10%、発表・ディスカッションへの参加・貢献度：10% 評価基準参照		
テキスト	<p>医学書院：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の基盤 医学書院：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の実践</p> <p><参考図書> 医学書院：系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 [2] 公衆衛生</p>		
備考	<p>既習関連科目：地域と暮らし、地域・在宅看護概論</p> <p>* 地域連携室職員は、グループワークや発表・ディスカッションの助言者として授業に参加する</p>		